

高脂血症患者における牛乳摂取の血清脂質に与える影響

千葉大学医学部第二内科講師 齊 藤 康
篠 宮 正 樹

はじめに

前年度において同様の対象で検討し、牛乳摂取は、血清脂質に影響をおよぼさないという傾向を認めた。しかしその反応は個人差が見られ、多くの症例による検討の必要性が指摘された。そこで今回も同様の方法により検討をすすめることにした。

対 象

30歳以上の女性で血中コレステロールが 220mg/dl 、中性脂肪が 150mg/dl 以上のいずれかまたは双方を有する患者8例とした。検討期間中は食事量と習慣を変更しないことにした。牛乳は、全国牛乳普及協会より供与を受けたLL牛乳を一日 400ml 朝夕2回に 200ml ずつ摂取した。採血は、観察期（前、後）でそれぞれ1回と、4週毎に4回（0、4、8、12週）、早朝空腹時に行なった。

結 果

各検査値の平均値と標準偏差を表1に示す。

表1 牛乳の血液検査所見におよぼす影響

検査項目 (mg/dl)	前4週	0週	4週	8週	12週	後4週
コレステロール	233±22	261±36	248±28	259±27	258±23	251±15
中性脂肪	81±25	94±35	95±29	113±37	95±30	92±27
HDL-コレステロール	55±13	62±20	61±13	56±9	58±3	57±14
アポ蛋白A-I	144±25	157±30	159±23	159±18	167±36	152±30
B	104±15	114±20	109±20	116±20	118±14	110±9
E	6.0±0.7	6.4±0.9	6.6±1.1	6.4±0.9	7.7±1.9	7.6±1.4
総蛋白	7.4±0.5	7.7±0.5	7.2±0.3	7.3±0.3	7.3±0.4	7.2±0.4
アルブミン	4.4±0.2	4.6±0.2	4.3±0.1	4.5±0.2	4.5±0.1	4.4±0.3
カルシウム	9.2±0.4	9.3±0.4	9.4±0.3	9.2±0.4	9.4±0.3	9.4±0.4
リン	3.6±0.5	3.7±0.7	3.6±0.4	3.5±0.3	3.5±0.3	3.6±0.4

考 察

前4週から0週でコレステロール値の上昇した理由は不明であるが、0週以後、4、8、12週、後4週と血清脂質、血清アポリポ蛋白値は有意の変動を示さなかった。その他の臨床検査値も有意の変動を示さなかった。今回の検討でも、牛乳摂取は、血清脂質に影響をおよぼさないという結果を得た。